

GREEN RADER



A-Policy【重点事業方針】

生産購買部 生産資材課の取組み
生産購買部 農業機械課の取組み

A-Reports

- | | | | |
|----------------------------------|----|---------------------------|----|
| ・令和6年度の果実消費宣伝事業について…………… | 03 | ・長野県農業法人協会との農政懇談会を開催…………… | 09 |
| ・第77回長野県畜産共進会 和牛肥育の部…………… | 05 | ・大阪の小学校で市田柿の食育…………… | 09 |
| ・第45回信州和牛（県内産）枝肉共助会…………… | 05 | | |
| ・近畿大学生に「花を贈る体験」を！花贈りイベントを開催…………… | 06 | ・今月のおすすめレシピ…………… | 10 |
| ・輸出促進の晩餐会でサンふじとシャインマスカットをPR…………… | 06 | ・JA全農長野の事業現況…………… | 10 |
| ・令和6年度 名古屋販売事務所花き消費宣伝事業報告…………… | 07 | ・2月のラジオ番組表…………… | 10 |
| ・令和6年度 九州でのきのこの消費宣伝活動について…………… | 08 | ・編集後記…………… | 10 |

生産購買部 生産資材課の取組み

■ 土壌診断システムの導入経過

入力し、分析を行います。分析完了後、長野県独自の処方箋作成システム「D_r大地」を用いて処方箋を作成・印刷し、各J/Aへ送付していました。

土壌診断事業については土壌分析の申し込みから結果の報告まで多くの日数がかかるという課題があり、以前より分析結果の早期報告の要望が上がりつ

令和5年9月には申込の電子化と分析結果の格納を可能としたデモシステムが完成し、一部J/Aにおいて試験導入を開始しました。その後、試験J/Aとシステムの改善を行いながら本年度の稼働に至りました。

■土壌診断システムの概要

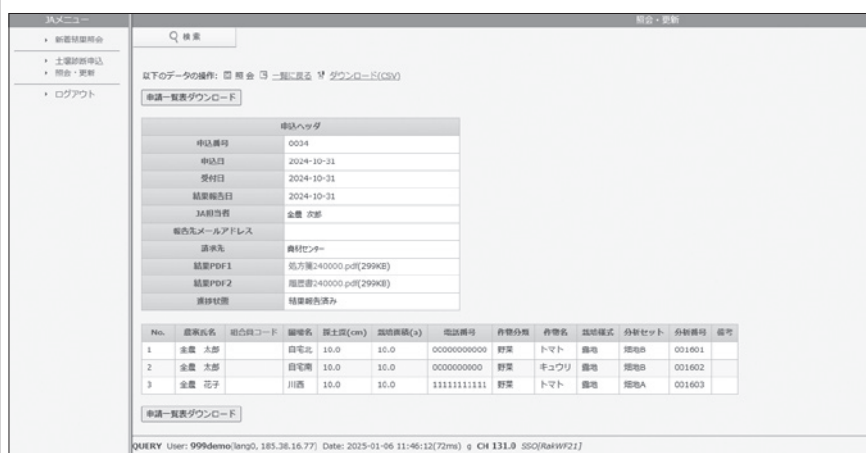
土壌診断システムとは、土壌診断の申し込みと結果を照会するWEBブラウザ上のシステムです。紙の申込書を電子化することで送付にかかる時間と転記等に係る人的ミスの削減を目指します。分析結果は「Dr. 大地」処方箋をPDF化し、システム上に格納し

また、システム上で分析終了目安日等の分析状況を簡易的に表示すること
で、JA・全農長野の確認作業を簡易
化することが可能となりました。

■今後の開発について

土壌診断システムは、システムを稼働させながら都度開発を進める「アジャイル開発」の形をとっており、令和6年6月のリリース以降も不具合の解消とともに新たな機能の開発も進めています。

本年度末には分析結果の格納だけでなく、分析結果にコメントを書き込む機能や他の圃場管理システムとの連動といった、土壌診断システムの活用が広がるような機能の開発も検討しており、今後、業務の効率化と新たな価値の創出を進めて参ります。



「Dr. 大地」 処方箋例

申込画面例

生産購買部 農業機械課の取組み

1. JA農機&資材フェスタ2024

開催 〓 大盛況の2日間〓

7月19日(金)と20日(土)の両日、長野市のエムウェーブで25回目となる「JA農機&資材フェスタ」を開催しました。出展は、農業機械33社、生産資材関連21社、生活自動車関連3社に加え、JAバンクやJA共済、農産物直売等の協力をいただき、JAグループ挙げての催しとなりました。会場では、JA低コスト機や近年注目される「ラジコン草刈機」等のスマート農機を実演・展示し商談を進めたほか、サルビオと連携した可変施肥について実機を用いた機能紹介を行いました。ミニ講習会コーナーでは、農業機械や肥料農業に関わる最新情報から熱中症対策まで延べ26回の講習を行い570名が参加する等、生産技術に対する関心の高さが窺われました。

2日間の受付来場者は5,079名、成約金額は約16.1億円と目標を達成し、JAグループの取組みを広くPRすることができました。

2. 共同購入第3弾(コンバイン)の受注活動

今年度より販売が開始された第3弾共同購入コンバイン(4条刈、50馬力クラス)について、生産者の購入価格は現行の同クラスと比較し、概ね15〜18%程度の価格引き下げを実現し、生産者から高い評価を得ています。共同購入機に選定外のメーカーも追隨して低価格モデルを発表し、共同購入の取組みが、需要喚起と営農支援につながっています。全国で累計1,000台(長野県15台)の取り扱いを目標に



受注活動を展開し、生産者の営農を支援していきます。

3. 重点購買による県域推奨型式の取組み

平成28年より取組みを進めている「県域推奨型式」は、県下JA中堅職員による研究会を開催し、県内の需要・流通実態に合った型式を選定し、累計11型式(トラクター3型式、畦草刈機1型式、管理機2型式、歩行モア1型式、バッテリー動噴1型式、乗用モア2型式、ハンマーナイフモア1型式)を推奨型式と位置づけ推進しており、開始以来順調な販売実績となつています。今年度も型式追加に向けた協議を行っており、重点購買メリット創出と供給拡大を図ります。※裏表紙もご覧ください

4. 令和6年度JA長野県農業機械推進優秀者表彰式の開催

農業機械推進優秀者表彰は、事業計画達成に向けた提案活動強化およびJA

A農機担当者のモチベーション向上を目的に、今年度より実施しました。表彰式は8月28日、長野ホテル犀北館にて開催し、組合員への積極的な推進活動を展開した成績上位20名のJA農機担当者が優秀賞を受賞しました。当日は受賞者より、JAの強みを生かした推進活動への決意が語られる等、JA農機事業のさらなる発展に向けた意思固めが行われました。

5. 農業機械担当者整備研修の実施

農業機械の小売価格改定に伴うメンテナンス需要の増加が見込まれる中、JA農機担当者の技術力向上が重要になっていきます。昨年度より全長野整備センターにて、当会整備士の個別指導による技術研修会を行っており、今年度は5名の受講を予定しています。部品出しから修理、完成検査までマンツーマンでの指導を行うことで、現場対応力強化に向けた人材育成を図ります。



令和6年度の果実消費宣伝事業について

J A全農長野果実花き課は生産者所得向上および消費拡大のため、実需者と連携し令和6年度果実消費宣伝事業に取り組みで参りました。コロナ禍が収束して以降、店頭での試食宣伝会が再び盛んとなりました。「味」自慢の長野県産果実を訴求するため、本年度は店頭宣伝会を一層強化して本県産果実の売り場づくりを企画してきました。

令和6年12月末時点で重点実需者を中心に延べ848店舗、792人の販売促進員を動員、昨年同月比の116%で実施しています。店頭ではオリジナルポスターやPOPを掲示し、果実の並べ方など「見せ方」にこだわった魅力的な売り場を展開、販売促進員が各品目・品種の訴求ポイントを消費者に説明しながら試食を勧めました。

果実花き課では長野県産果実の販促経験が少ない販売促進員でもしっかりと訴求いただけるように消費者からの「よくある質問」「品種特性」「栽培の仕方」を販促サイトにまとめ、事前案内に取り組んでいます。試食を提供した日は、通常と比べると平均で5〜6

倍の売上げがありました。



アリオ八尾店



ロピア泉丘店



長野駅前広告ビジョン



長野駅ビル フルーツカンパニー



パシャフル



店頭宣伝以外では、本県産果実を日常のより身近なものにし、話題性をつくるためメディア・SNSでの情報発信やイベントへの出展、食育活動などに取り組みできました。本年度のSNSフォトキャンペーン「パシャフル



全農みのりカフェ コラボ商品



りんご音楽祭 (松本市)

「Instagram」は4カ月間で計489件の素敵な投稿があり、旬の

果実のレシピを発信したショート動画は計1.5万回再生されました(Ⅱ表紙左・中グランプリ受賞)。

イベントでは、

各JAにご協力いただき、松本市で開催された県内外から集客がある野外音楽フェス「りんご音楽祭」や大阪城公園で行われた「大阪城ふれあい祭り」などで本県産果実を販売。本県産果実を楽しみにして下さっている方々に旬をお届けしました。その他にも、スイーツ店「全農みのりカフェ」などとコラボしたメニュー提供など、果実の特性を活かした付加価値をつけて販促を行いました。

今後より多くの方が本県産の高品質でおいしい果実を食べて、特別感・幸福感を感じて「また食べたい」と思ってもらえるよう、消費促進に努めて参ります。

人気品種をシリーズ化して販売強化を図っている「りんご三兄弟®」「ぶどう三姉妹®」の認知度も向上しています。本年度はりんご三兄弟ジンソーダやグミ、ジュースなどのコラボ商品が開発されました。ぶどう三姉妹の加工商品第一号となる「フェッチーネグミ」は、1月下旬から全国のコンビニや量販店、ドラッグストアで発売開始となっています。



フェッチーネグミ
ぶどう三姉妹味

ぶどう三姉妹®

私たち、信州のぶどう背負ってます！



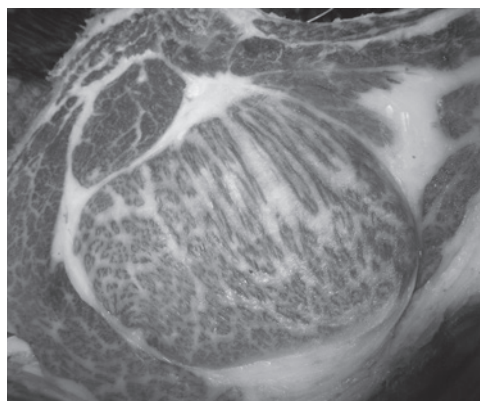
第77回長野県畜産共進会 和牛肥育の部

最優秀賞にJA松本ハイランドの竹淵洋平さん

JA全農長野畜産酪農課は11月26日(火)、大阪市食肉市場(株)で第77回長野県畜産共進会和牛肥育の部を開催しました。県内生産者により丹精込めて育てられた選りすぐりの黒毛和種46頭が出品され、上物比率(4等級以上比率)100・0%(5等級以上比率95・7%)、長野県独自の美味しさ基準をクリアした「信州プレミアム牛肉」認定率は100・0%となり、特にA5等級の中でも最高位に格付されるBMSナンバー12が25頭も出品され、品質に優れた共進会となりました。

最優秀賞に選ばれたJA松本ハイランドの竹淵洋平さんの出品牛は、枝肉重量587・0kg、BMSナンバー12、ロース芯面積109cm²であり、歩留まりも良い優れた成績となりました(Ⅱ表紙右上)。

畜産酪農課は今後も長野県の肉牛事業発展のため、枝肉共進会・研修会等を開催し、生産者の技術向上を図ると共に販路拡大に努めて参ります。



最優秀賞に選ばれた枝肉

共進会平均成績

種性別	平均枝肉重量	平均単価
和牛去勢	571.9kg	2,631円
和牛雌	492.8kg	2,462円

第45回信州和牛(県内産)枝肉共励会

最優秀賞にJAみなみ信州(株)夢ファームみなみ信州高森農場

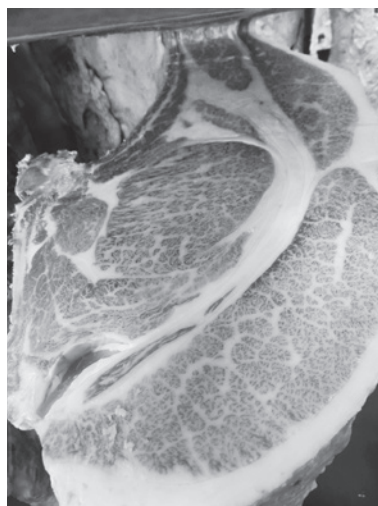
JA全農長野畜産酪農課は12月2日(月)、京都食肉市場(株)で、第45回信州和牛(県内産)枝肉共励会を開催しました。県内の信州和牛生産者により丹精込めて育てられた選りすぐりの黒毛和種35頭が出品され、去勢・雌共に4等級以上比率100・0%(5等級以上比率94・3%)と品質に優れた共励会となりました。

また、出品された35頭全てが長野県独自の美味しさ基準を満たした「信州プレミアム牛肉」に認定されました(認定率100%)。

最優秀賞にはJAみなみ信州の(株)夢ファームみなみ信州高森農場(Ⅱ表紙右下)、優秀賞にはJAながの(農)美雪ファーム樋口と南信酪農協の中原洋さんが選ばれました。

特に、最優秀賞の(株)夢ファームみなみ信州高森農場の黒毛和種去勢牛は枝肉重量579・8kg、格付A5、BMSナンバー12、ロース芯面積115cm²、オレイン酸含有率54・4%と素晴らしい枝肉でした。

畜産酪農課は今後も長野県の肉牛事業発展のため、枝肉共励会・研修会等を開催し、生産者の技術向上を図ると共に信州和牛及び信州プレミアム牛肉の販路拡大に努めて参ります。



最優秀賞に選ばれた枝肉

第45回信州和牛(県内産)枝肉共励会 入賞者(敬称略)

賞	JA名	生産者	性別
最優秀賞	みなみ信州	(株)夢ファームみなみ信州高森農場	去勢
優秀賞	ながの	(農)美雪ファーム樋口	去勢
優秀賞	南信酪農協	中原 洋	去勢
優良賞	JA 松本ハイランド	小林 和義	雌
//	JA 松本ハイランド	(有)高原牧場	去勢

共励会成績

種性別	平均枝肉重量	平均単価
黒毛和種去勢	549.6kg	2,664円
黒毛和種雌	484.9kg	2,494円

近畿大学生に「花を贈る体験」を！ 花贈りイベントを開催

京阪神地区信州花き販売推進協議会は15日、近畿大学協力のもと、近畿大学東大阪キャンパスで同大学学生を対象に花贈り体験イベントを実施しました。

このイベントは、関西方面花き取引市場7社とJA全農長野が組織する同協議会と、医学から芸術まであらゆる分野を学ぶことができる日本屈指の総合大学である近畿大学との連携により、「花を贈る」ことの素晴らしさを若者世代に体験してもらおうと開き、77名が参加しました。長野県産のアルストロメリア、ランタンキュラス、ユーカリを使った花束作成レッスンと、花の意識調査アンケート調査を行いました。

レッスンはJA上伊那の職員や生産者のほか、同大学の学生2名が事前にレッスンを受けて講師を務めました。また、花の仕事に興味を持ってもらいたいと同協議会の畑崎直樹会長が、種苗会社、生産者、JA、市場、花き小売専門店の仕事を説明しました。講師の学生は「花の魅力を知

ることができる、とても良い機会になった」と話し、レッスンを受けた学生は「次回もぜひ参加したい」と笑顔でブーケを持ち帰りました。

花の意識調査アンケートに協力した学生には、県産アルストロメリアの花束とリンゴジュースをプレゼントしました。

このイベントは、初回の昨年5月に続き2回目。参加人数が増えて、続けることの手応えを感じました。大阪販売事務所は、今後近畿大学と連携して花の消費宣伝につながる活動に取り組んで参ります。



輸出促進の晩餐会で サンふじと シャインマスカットをPR

JA全農長野果実花き課は、12月10日(火)に迎賓館赤坂離宮で開催された国産農畜産物の輸出拡大に向けた晩餐会にサンふじとシャインマスカットを提供しました。農林水産省とJA全農が主催したこの晩餐会は、各国の在京大使夫妻、公邸料理人を招待し、国産農畜産物の魅力を広くPRすることが目的で、約100名が出席。国産農畜産物を使った京懐石を堪能しました。サンふじとシャインマスカットは水物(デザート)のサツマイモやイチゴ、宇治抹茶寒天などと共に黒蜜仕立てで供され、食事の最後を彩りました。

会場ではサンふじがパネルと共に展示され、長野県が産地であることが紹介されました。



サンふじとシャインマスカットが使われた水物



サンふじとパネルの展示

令和6年度 名古屋販売事務所花き消費宣伝事業報告

J A全農長野名古屋販売事務所は今年度、花き事業ついて、消費拡大を目的とした消費宣伝、学生を対象とした花育事業と卸売市場での産地PRによる需要喚起対策を実施して参りました。その取組みについて報告します。

【宣伝事業】

長野県名古屋事務所「今月の花」（中部圏信州花き推進協議会主催）

名古屋市の繁華街である栄に4月にオープンした大型商業施設「中日ビル」にある県名古屋事務所で、信州の花きを展示しました。ビルを訪れる消費者や関係者に向けて月替わりで「今月の花」としてPRし、信州の花きのファンづくりを進めました。

5月	シャクヤク
6月	ハイブリッドスターチス
7月	カーネーション
8月	キク
9月	トルコギキョウ
10月	デイスパッドマム
11月	アルストロメリア



10月に展示したキク（デイスパッドマム）

【量販店での消費宣伝】

カーネーション産地合同宣伝会「信州カーネーション祭り」

長野県のカーネーションの認知度向上と販売拡大を目的に、各JAのご協力をいただき7月20日(土)に管内量販店6店舗へ販売促進員を配置し、実施しました。猛暑の中でしたが、長野県産の品種の豊富さと日持ちの良さをアピールできました。夏休み中の家族連れのお客様に、長野県はカーネーションの生産量が日本一であることや母の日以外の普段使いにもできることを説明しました。夏場は暑さから花の日持ちを懸念するお客様が多いため、持ち帰ってすぐに飾ることができるアレンジブーケの販売や、日持ちを良くする

方法などお客様に伝える必要性を感じました。



【卸売市場での産地PR】

(株)名港フラワーブリッジで「カーネーションダービー」と称して7月の購入金額の多い買参人上位10社を表彰する販売企画を行いました。長野県産「豊水」をプレゼントし、購入意欲につながりました。

また、出荷スタート時に卸売市場でのセリ場活性化対策として、管内重点

市場のセリ場にて長野県産花きを購入していただいた買参人を対象に、長野県産の加工品を景品とする販売促進企画を行いました。

【名古屋市内の専門学校での花育事業】

(株)名港フラワーブリッジに協力をいただき、JA信州諏訪産花きを使用した花育事業を名古屋ウェディング＆フラワー・ビューティー学院で実施しました。信州の花に親しみを持っていたりと共に今後の勉強の参考にしてもらおうと、産地より花の栽培や目目の特性を紹介しました。学生の作品は名港フラワーブリッジの展示室で展示し、買参人に人気投票をしてもらうことで、卸売市場での県産花きの認知度向上にもつながりました。

※詳細は本誌11月号をご覧ください



県産花きでアレンジメントを作成

令和6年度九州でのきのこの消費宣伝活動について

J A全農長野福岡販売事務所は今年度、調味料メーカーとのタイアップによる関連陳列・売り場づくりによる販売促進や、ラジオなどのメディアを媒体としたプレゼント企画などにより、J A長野県産きのこの認知度向上と販売促進に努めてまいりました。その一部を報告します。

■調味料メーカーとのタイアップ宣伝

調味料メーカーの製品と本県産きのこを組み合わせ売り場をつくり、消費者に対して材料とメーカーの製品を同時にPRしました。コープ九州各店



調味料メーカーとのタイアップ宣伝

■野菜との組み合わせによる販売と「長野県きのこの日」の店頭宣伝

九州地域はきのこ産地として競合する地域でもあります。このため価格競争が生じやすく、さらに長野県という遠方からの輸送の影響もあり、J A長



野菜ときのこを組み合わせた売り場

野県産きのこの販売スペース確保は非常に難しい状況にあります。そこで、コープ九州では本県産野菜と組み合わせた売り場づくり

舗では、地元の調味料メーカーの(株)久原醤油とタイアップした「レタス×ぶなしめじの豆乳ドレッシング」や、モランボン(株)との「ぶなしめじで作るだし釜めし」「きのこのチャウダースープ」を展開し、食べ方を提案しました。

を進め、相乗効果を促しました。

11月11日の「長野県きのこの日」には、山口県を中心に展開するAruk下松店で消費宣伝会を開催し、長野県産きのこを実需者や消費者に広く紹介しました。

■地元メディアを活用した認知度向上施策

地元福岡のメディアRKB毎日放送(株)が主催するRKBカラフルフェスが10月12日と13日に開催されました。福岡販売事務所は長野県産のリンゴ、ぶどう、ハクサイ、えのきたけ・ぶなしめじ・エリンギ・茶えのきを袋詰めした「きのこ満足パック」を販売しました。前年はお客様が行列をつくり「買えなかった」という声が多く寄せられるほど好評をいただいたため、今年は「きのこ満足パック」を昨年より50セット増やして販売しました。

5年目を迎えた同局のラジオ番組での聴取者プレゼントは、各品目と連携しながら継続的に実施しています。産地を取材し、番組で取り上げた後に

「(出荷)箱ごとプレゼント」を提供することで、聴取者の認知度や期待感が高まり、応募数も年々増加しています。九州で既に高い認知度と人気を誇る長野県産「リンゴ」と一緒にPRすることで、長野県産「きのこ」の認知度も高めるべく取り組んでいます。



大好評の「きのこ満足パック」



買い物客で賑わうテント

長野県農業法人協会との 農政懇談会を開催

J A長野県グループは12月19日(木)、長野市内で長野県農業法人協会との農政懇談会を開催し、J A全農長野からは関係副本部長・部長が出席しました。

法人協会から全農長野への質問として「信州ブランドのイメージ戦略」「物流の2024年問題」「農産物の価格形成」「生産資材の取組み」などが挙げられました。

生産販売部は販売について「長野県は、全国でみると生産量が3位以内の品目が23品目もある。これが量としても大きな武器になっているし、多様な品目を活かして総合的にPRできる強みもある。これを消費者、店舗の方や仕入れ責任者、加工業務で使われるお客様にしっかりと伝えることが非常に重要だ。『りんご三兄弟』『ぶどう三姉妹』は海外でも商標登録を申請中で、長野県産のリンゴ・ブドウのアピールを強化したい。消費者が手にしたその商品がどうやって作られているのか、生産者の思いなどをSNSなどを活用して地道に伝えていきたい」と説明しました。また、物流問題について「一段ボール箱のサイズひとつとっても長期間試作・検討をしているが、なかなか上手くいかない。農水省や関東農政局が入っている検討会でも国の言うサイズですべてそろえるのは、我々では無理だと説明もしている。レンタルパレットも費用負担は産地だけではなく利用するそれぞれの立場が皆で相応に負担しあうべきだろう」と話している」と理解を求めました。農産物の価格形成については「契約取引において取引先との交渉時に生産コストの実態を数値化し、根拠を示し値上げ交渉を行っている。6年度は、例えば野菜では1,000件中7割に値上げにに応じていた。この他、価格低落を回避するため需要にあった計画生産(基本計画)に全県で取り組んでいる。合わせて需要喚起も非常に重要で、今後も消費拡大に向けた取組みを強化して参りたい」と話しました。

生産購買部は生産資材高騰の取組みについて「農業経営が苦しい状況であることは認識している。全農も肥料原料の輸入先を他国に切り替えて確保するなど努力している。買取購買も強化し、J Aに値上げ前の引き取りをお願いしている。段ボールも値上げ時期の引き延ばしを図っている」と説明しました。

大阪の小学校で市田柿の食育

J A全農長野大阪販売事務所は12月20日(金)、大阪市立福島小学校の1年生26名を対象に、市田柿の食育授業を行いました。

授業では、長野県の紹介、市田柿の説明、市田柿クイズ、市田柿ができるまでを紙芝居で紹介し、最後に児童に市田柿をスケッチしてもらいました。

クイズでは全員が全力で手を挙げ、積極的に発言をしてくれました。2個入りの市田柿を一人2パック提供し、児童は実際に見て触れながら、興味や関心を持ってスケッチしていました。紙芝居も真剣に聞き、終盤には信州力が登場し、大いに盛り上がりました。

最後までしっかりと授業を受けてくれた児童たちに、お土産としてパンフレットと市田柿レシピブック、信州力グッズをプレゼントしました。



JA全農長野の事業現況▶

令和6年度12月末部門別実績表

(単位：百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
生産振興課		4	0	0
野菜種苗センター		127	94	101
生産振興部計		131	97	104
米	穀	15,642	114	125
果実花き		51,349	109	111
野菜きのこ		69,005	97	104
営業		13,113	93	105
生産販売部計		149,109	102	108
包装資材		7,596	99	104
生産資材		7,338	105	106
農業機械		4,913	101	109
施設住宅		3,976	117	64
生産購買部計		23,823	104	96
畜産酪農		24,613	105	100
三岳牧場		223	79	104
SPF繁殖センター		202	85	96
八ヶ岳牧場		238	100	117
畜産酪農部計		25,276	104	101
燃料・ホームエネルギー		19,462	96	99
SS協同経営		6,000	107	102
生活		5,926	100	85
生活部計		31,387	98	96
長野県本部計		229,719	102	104

(内部販売高含む)

2月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
2月26日(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶり内 「暮らしの応援団」	野菜きのご課

グリーンリーダー
X(旧ツイッター)はこちら▶



グリーンリーダー
WEB版はこちら▶

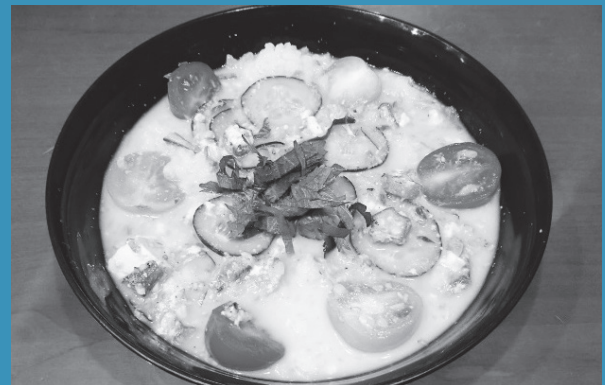


今月のおすすめレシピ

第42回牛乳・乳製品利用料理コンクール
最優秀賞(長野県知事賞)受賞レシピ



夏野菜冷や汁



■材料(4人分)

- ・牛乳 400ml
- ・サバ水煮缶 1缶
- ・みそ 70g
- ・すりゴマ 大さじ2
- ・いりゴマ 大さじ2
- ・きゅうり 1本
- ・大葉 10枚
- ・豆腐 150g
- ・ごはん 660g
- ・オクラ 1袋
- ・ミニトマト(赤・黄) ...各6個

■作り方

- ①豆腐をキッチンペーパーで包んで軽く水切りする。
- ②ボウルにサバ水煮を汁ごと入れ、フォーク等で身を細かくほぐし、みそ、すりゴマ、いりゴマを加えてよく混ぜる。
- ③②に水1カップ(分量外)を加えて溶きのばし、牛乳を加えて冷蔵庫で冷やす。
- ④オクラは板ずりして茹で小口切り、ミニトマトは半分に切り、きゅうりは薄切り、大葉は軸を落として縦半分に切り千切りにする。
- ⑤②に手で粗目につぶした①と④を加え、ごはんにかけていただきます。

編集後記

国立感染症研究所によりますと、12月29日までの1週間に医療機関から報告されたインフルエンザの患者数は、1医療機関あたり64.39人となり、統計を取り始めた1999年以降最多となりました。県内も1月15日現在、1定点あたり39.51人と、4週連続でインフルエンザ警報基準を超えており、収束の見通しが立たない状況です。

増加の要因としては、「コロナ禍で免疫力が低下し、集団免疫が獲得できていない」「増加した外国人観光客から持ち込まれた」「感染力が強いウイルス」などが挙げられています。

医療機関においても、救急患者の受け入れ率が新型コロナウイルス流行時に匹敵するレベルまで低下しているとの報道もあります。

また、私事で恐縮ですが、義母が入院した病院では院内感染予防のため面会制限がされている状態です。高齢とはいえ、余命宣告された母親に会うこともままならない妻の心情を思うと辛いものがあります。

コロナ禍が終息し、安寧な日々が訪れたと感じておりましたが、気象災害やこうした感染症拡大など予期せぬことは起こります。現在の状況下では、感染症対策を徹底し、互いの健康と安全を守ることが最も大切です。何卒、お体にはくれぐれもご留意くださいませ。

(一)

充実のラインナップで、長野県農業を応援します！



JA 推奨 型式



一括購入でコスト低減に貢献

農業のベストパートナー！

今年も新たに仲間入り！
圧倒的な処理速度！
負担が少なく、刈跡きれい！
圃場だけでなく、休耕田や荒廃地の
管理など、様々な場所の草刈作業で活躍する
ハンマーナイフモアをご提案します。

やまびこ ハンマーナイフモア

HR665 メーカー希望小売価格
480,700円(税込)



おすすめ！

利用者の声や
現場経験をもとに、
確かな機械を
厳選しました。



ハセキ トラクタ

RTS205 20馬力

メーカー希望小売価格

2,560,800円(税込)

RTS25 25馬力

参考小売価格

2,833,600円(税込)



長野県
限定仕様

ヤンマー トラクター

YT122 22馬力

参考小売価格

2,839,100円(税込)

ヤンマー ミニ耕うん機

YK650MR,Z2L

メーカー希望小売価格

293,700円(税込)



三菱 管理機

MFR30A

メーカー希望小売価格

178,750円(税込)



丸山 バッテリー動噴

MSB1511Li

メーカー希望小売価格

101,200円(税込)



やまびこ あぜ草刈機

AZ853

メーカー希望小売価格

305,800円(税込)



やまびこ 歩行モア

AM64B

メーカー希望小売価格

396,000円(税込)



やまびこ 乗用モア

RM832/B

メーカー希望小売価格

825,000円(税込)

農業機械に関するご相談
お求めはお近くのJAへ



JA農業機械センター・JA全農長野

※本ポスター掲載の価格は2024年4月1日時点でのメーカー希望小売価格となります。



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>

